

Alinous-Core デプロイマニュアル

目次

1. 前提環境
2. 基本動作環境確認
3. alinous.war の配置
4. アプリケーション配置方法
5. 運用ログ
6. サポートについて

本マニュアルに記載されている内容は、布施加工で動作を検証しましたが、機能について保証したものではありません。

1. 前提環境

Alinous-Core 外部公開サーバーを運用するにあたり、前提となる環境は以下のとおりです。それぞれご用意ください。

Linux Kernel 2.6 系

Java JDK 1.5 以上

Tomcat5

PostgreSQL 8.1 以上

2. 基本動作環境確認

Tomcat5、PostgreSQL が動作していること前提とします。

以下のコマンドをターミナルより打鍵して確認してください。

```
[user@]$ su -
パスワード: ***** (表示されません)
[root@]# service postgresql status
postmaster (pid 26093 26092 26091 26089 26087) を実行中...
[root@]# service tomcat5 status
/etc/init.d/tomcat5 is already running (23858)
[root@albatross ~]#
※pid はその都度変わります
```

Tomcat5 のコンテキストルートが表示されることを確認します。

ブラウザから、tomcat5 が動作しているホストにアクセスします。

http://192.168.0.3:8080

※ターゲットホストの ip を 192.168.0.3 と仮定します。



上記画面が表示されることを確認してください。

Tomcat5 の設定ファイルに、環境変数として、ALINOUS_HOME を追加します。
追加方法は以下を参照にしてください。

/etc/tomcat5/tomcat5.conf

```
# tomcat5 service configuration file
# you could also override JAVA_HOME here
# Where your java installation lives
#JAVA_HOME="/usr/lib/jvm/java"
JAVA_HOME="/usr/java/default"

# You can pass some parameters to java
# here if you wish to
#JAVA_OPTS="-Xminf0.1 -Xmaxf0.3"

# Use JAVA_OPTS to set java.library.path for libtcnative.so
#JAVA_OPTS="-Djava.library.path=/usr/lib
JAVA_OPTS="-server"

# Where your tomcat installation lives
# That change from previous RPM where TOMCAT_HOME
# used to be /var/tomcat.
# Now /var/tomcat will be the base for webapps only
CATALINA_HOME="/usr/share/tomcat5"
JASPER_HOME="/usr/share/tomcat5"
CATALINA_TMPDIR="/usr/share/tomcat5/temp"
JAVA_ENDORSED_DIRS="/usr/share/tomcat5/common/endorsed"
ALINOUS_HOME="/home/fusekako/ALINOUS_HOME"
```

#※以下略

上記の設定ファイルでは、**/home/fusekako/ALINOUS_HOME** としていますので、適宜変更してください。**JAVA_HOME** も上記で設定しています。**JDK1.5** 以上の **JavaSE** の場所を設定しておいてください。

ALINOUS_HOME ディレクトリに設定ファイルである、**alinous-config.xml** をコピーします。

※**alinous-config.xml** の内容は、環境により適宜変更してください。

3. alinous.war の配置

Alinous サーバー版 war をコンテキストルートにコピーします。

```
[root@albatross ~]#cp Alinous.war /var/lib/tomcat5/webapps/ROOT.war
```

tomcat5 が hotdeploy 対応になっている場合は、すぐに配置が完了します。

tomcat5 のログを確認してください。

```
/home/fusekako/ALINOUS_HOME/
```

```
ALINOUS_HOME : /home/fusekako/ALINOUS_HOME/
```

このように出力されていれば、配置は成功しています。

※alinous.war を ROOT に配置しますので、以後 tomcat の確認画面は出力されなくなります。

4. アプリケーション配置方法

開発環境で作成したプロジェクトで、ALINOUS_HOME 以下のフォルダーをそのまま外部公開サーバーの ALINOUS_HOME ディレクトリにコピーします。

※alinous-config.xml はコピーしないでください。

コピー後、ブラウザで確認してください。

```
http://192.168.0.3:8080
```

開発環境で作成した、ALINOUS_HOME 以下にある index.html の画面が表示されれば、配置は成功しています。

5. 運用ログ

Alinous-Core の運用ログは、ALINOUS_HOME 以下の log ディレクトリに作成されます。1 日ごとに作成されますが自動的に削除は行わないので、cron 等で取得、削除を行ってください。

6. サポート

GNU GPLv3 版のサポートはありません。

布施加工有限会社 HOME PAGE <http://fusekako.jp>

GNU GPLv3 alinous.war 配布先 <http://fusekako.jp/download/alinous.war>